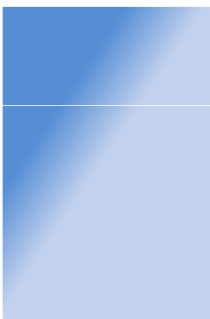


# 大会結果



■期日 平成24年8月24日～8月26日

■会場 富浦体育館・富浦中体育館・富浦小体育館

## ●○ 第25回関東地区ミニバスケットボール南房総市TOMIURAさざ波大会 ○●

8月24日～8月26日の3日間にわたり富浦体育館等を会場に、夏休みの最後を飾るにふさわしい熱戦が繰り広げられた第25回関東地区ミニバスケットボール南房総市TOMIURAさざ波大会が閉幕しました。

今年の関東ナンバーワン小学生チームは、男子はバランス良いチームでどこからでも点が取れる千葉県代表の村上イーグレッツboy's、女子はディフェンス力とシュートの決定力で勝った山梨県代表の猿橋ミニバスケットボールスポーツ少年団でした。

▼▽大会結果の詳細はこちら▼▽

[http://www.mboso-etoko.jp/cgi-bin/co\\_kaniHP/news/open/disp\\_A.asp?id=1954&uid=3227](http://www.mboso-etoko.jp/cgi-bin/co_kaniHP/news/open/disp_A.asp?id=1954&uid=3227)

女子の猿橋チームは、本大会としては山梨県勢で初の優勝の栄冠を勝ち取りました。

閉会式では、大会会長の石井裕南房総市長から優勝旗や優勝楯などが優勝チームに手渡されました。

参加されたチームからは、試合だけでなく、花火を楽しんだり、海を眺めたり、砂浜を歩いたり、民宿の方々とふれあったりと、夏休みの良い思い出づくりになったとの声が届いています。

大会事務局では、今回は、スポーツを通して南房総市に足を運んでいただきましたが、スポーツに加え、今度はゆっくりと「観光」を目的に南房総の魅力味わうために、お越しいただければと考えています。



会場には大会ホームページに寄せられた応援メッセージが数多く掲出されました



## 試合結果表

男子第一次リーグ

【ペガサスゾーン】

8月24日

A7ブロック	村上	豊田	御幸	順位
村上		60 ○ 38	51 ○ 36	1
豊田	38 ● 60		73 ○ 49	2
御幸	36 ● 51	49 ● 73		3

B7ブロック	玉穂	土浦	マジック	順位
玉穂		37 ● 54	41 ● 43	3
土浦	54 ○ 37		60 ○ 40	1
マジック	43 ○ 41	40 ● 60		2

C7ブロック	鴨川	芳賀	八幡	順位
鴨川		51 ○ 37	24 ● 49	2
芳賀	37 ● 51		33 ● 57	3
八幡	49 ○ 24	57 ○ 33		1

【スコープイオンゾーン】

D7ブロック	戸塚	宗岡	桐生相生	順位
戸塚		62 ○ 40	56 ○ 26	1
宗岡	40 ● 62		53 ○ 32	2
桐生相生	26 ● 56	32 ● 53		3

E7ブロック	Gレジェンド	下吉田	船橋葛飾	順位
Gレジェンド		23 ● 49	31 ● 62	3
下吉田	49 ○ 23		38 ● 74	2
船橋葛飾	62 ○ 31	74 ○ 38		1

F7ブロック	富浦	小山	八千代	順位
富浦		30 ● 85	14 ● 75	3
小山	85 ○ 30		64 ○ 32	1
八千代	75 ○ 14	32 ● 64		2

女子第一次リーグ

【カシオペアゾーン】

8月24日

A7ブロック	習台二	大谷北	若松	順位
習台二		40 ○ 20	31 ● 58	2
大谷北	20 ● 40		39 ● 49	3
若松	58 ○ 31	49 ○ 39		1

B7ブロック	多摩	かすみがうら南	富浦	順位
多摩		24 ● 44	41 ○ 31	2
かすみがうら南	44 ○ 24		58 ○ 19	1
富浦	31 ● 41	19 ● 58		3

C7ブロック	越谷	高崎中川	敷島南	順位
越谷		37 ○ 31	26 ● 32	2
高崎中川	31 ● 37		42 ● 48	3
敷島南	32 ○ 26	48 ○ 42		1

【シリウスゾーン】

D7ブロック	リベルタ	緑園	猿橋	順位
リベルタ		49 ○ 24	36 ● 46	2
緑園	24 ● 49		15 ● 55	3
猿橋	46 ○ 36	55 ○ 15		1

E7ブロック	鴨川	並木	宮の原	順位
鴨川		25 ● 54	20 ● 33	3
並木	54 ○ 25		49 ○ 39	1
宮の原	33 ○ 20	39 ● 49		2

F7ブロック	習志野台第一	小金井	寺尾	順位
習志野台第一		49 ○ 37	37 ○ 36	1
小金井	37 ● 49		43 ○ 26	2
寺尾	36 ● 37	26 ● 43		3



# 第25回関東地区ミニバスケットボール南房総市TOMIURAさざ波大会

## 男子第二次リーグ

8月25日

### 【ベガサスゾーン】

一位ブロック	村上	土浦	八幡	順位
村上		57 ○ 28	41 ○ 20	1
土浦	28 ●	57	33 ● 45	3
八幡	20 ●	41	45 ○ 33	2

二位ブロック	豊田	マジック	鴨川	順位
豊田		96 ○ 41	99 ○ 27	1
マジック	41 ●	96	59 ○ 38	2
鴨川	27 ●	99	38 ● 59	3

三位ブロック	御幸	玉穂	芳賀	順位
御幸		82 ○ 34	68 ○ 29	1
玉穂	34 ●	82	71 ○ 55	2
芳賀	29 ●	68	55 ● 71	3

### 【スコープオンゾーン】

一位ブロック	戸塚	船橋葛飾	小山	順位
戸塚		42 ○ 41	49 ○ 37	1
船橋葛飾	41 ●	42	50 ● 55	3
小山	37 ●	49	55 ○ 50	2

三位ブロック	宗岡	下吉田	八千代	順位
宗岡		80 ○ 29	65 ○ 31	1
下吉田	29 ●	80	43 ● 56	3
八千代	31 ●	65	56 ○ 43	2

三位ブロック	桐生相生	Gレジェンド	富浦	順位
桐生相生		50 ○ 16	49 ○ 24	1
Gレジェンド	16 ●	50	45 ○ 27	2
富浦	24 ●	49	27 ● 45	3

## 女子第二次リーグ

8月25日

### 【カシオペアゾーン】

一位ブロック	若松	かすみがうら南	敷島南	順位	GA
若松		45 ○ 44	46 ● 54	2	0.929
かすみがうら南	44 ●	45	40 ○ 23	1	1.235
敷島南	54 ○	46	23 ● 40	3	0.895

二位ブロック	習台二	多摩	越谷	順位
習台二		52 ○ 24	39 ● 40	2
多摩	24 ●	52	34 ● 53	3
越谷	40 ○	39	53 ○ 34	1

三位ブロック	大谷北	富浦	高崎中川	順位
大谷北		45 ○ 36	29 ● 31	2
富浦	36 ●	45	25 ● 50	3
高崎中川	31 ○	29	50 ○ 25	1

### 【シリウスゾーン】

一位ブロック	猿橋	並木	習志野台第一	順位
猿橋		39 ○ 34	44 ○ 42	1
並木	34 ●	39	52 ● 53	3
習志野台第一	42 ●	44	53 ○ 52	2

二位ブロック	リベルタ	宮の原	小金井	順位	GA
リベルタ		33 ● 34	27 ○ 25	1	1.017
宮の原	34 ○	33	28 ● 29	2	1
小金井	25 ●	27	29 ○ 28	3	0.982

三位ブロック	緑園	鴨川	寺尾	順位
緑園		37 ● 44	25 ● 55	3
鴨川	44 ○	37	28 ○ 21	1
寺尾	55 ○	25	21 ● 28	2



## 順位決定戦

8月26日

	(男子の部)			(女子の部)		
決勝戦	村 上	39 - 33	戸 塚	かすみがうら南	29 - 39	猿 橋
3位4位	八 幡	29 - 36	小 山	若 松	44 - 48	習志野台第一
5位6位	土 浦	50 - 55	船橋葛飾	敷島南	29 - 48	並 木
7位8位	豊 田	35 - 70	宗 岡	越 谷	36 - 34	リベルタ
9位10位	マジック	55 - 51	八千代	習台二	40 - 33	宮の原
11位12位	鴨 川	36 - 50	下吉田	多 摩	36 - 40	小金井
13位14位	御 幸	48 - 30	桐生相生	高崎中川	38 - 32	鴨 川
15位16位	玉 穂	42 - 44	Gレジェンド	大谷北	35 - 51	寺 尾
17位18位	芳 賀	54 - 46	富 浦	富 浦	22 - 42	緑 園



## 第25回（平成24年度）大会結果

順位	男子の部	女子の部
優勝	村上 (千葉)	猿橋 (山梨)
準優勝	戸塚 (神奈川)	かすみがうら南 (茨城)
3位	小山 (栃木)	習志野台第一 (千葉)
4位	八幡 (埼玉)	若松 (神奈川)
5位	船橋葛飾 (千葉)	並木 (茨城)
6位	土浦 (茨城)	敷島南 (山梨)
7位	宗岡 (埼玉)	越谷 (埼玉)
8位	豊田 (神奈川)	リベルタ (埼玉)
9位	マジック (東京)	習台二 (千葉)
10位	八千代 (茨城)	宮の原 (栃木)
11位	下吉田 (山梨)	小金井 (東京)
12位	鴨川 (千葉)	多摩 (東京)
13位	御幸 (栃木)	高崎中川 (群馬)
14位	桐生相生 (群馬)	鴨川 (千葉)
15位	Gレジェンド (東京)	寺尾 (群馬)
16位	玉穂 (山梨)	大谷北 (栃木)
17位	芳賀 (群馬)	緑園 (神奈川)
18位	富浦 (千葉)	富浦 (千葉)

## 第25回大会 最優秀選手

- 男子最優秀選手 村上イーグレッツboy's 背番号5 前原大輝 (まえはらたいき)
- 女子最優秀選手 猿橋ミニバスケットボールスポーツ少年団 背番号6 安藤未以菜 (あんどうみいな)

## ■男子 決勝戦

村上イーグレッツ Boy's (千葉県)	39	$\left\{ \begin{array}{l} 23 - 15 \\ 16 - 18 \end{array} \right.$	33	戸塚ミニバスケットボール クラブ (神奈川県)
----------------------------	----	---	----	-------------------------------

## 【戦評】

試合開始のトスアップから村上（千葉）がボールをキープするも、戸塚（神奈川）のスティールからNo7神田のジャンプシュートで戸塚が先制。お互いハーフコートのマンツーマンながら、村上はミドルシュート、戸塚はNo7神田のゴール付近のプレイで得点を重ね、10対7で第1Q終了。

第2Qから村上は、ハーフコートの2-1-2ゾーンに変更。村上No5前原のドライブ、No8宮本のリバウンドからのゴール下とミドルシュートで3連続得点。16対7としたところで戸塚はタイムアウト。ディフェンスを2-2-1プレスからマンツーマンに変更。

お互いシュートが決まらず、時間が過ぎるなか、戸塚No4川戸のロングシュートが2本決まり、得点が動き出すが、村上もNo5前原のポストプレイを中心とした個人技で得点を重ね、前半は23対15、村上8点リードで折り返す。

第3Qは、村上は1-3-1のゾーン、戸塚は2-1-2のゾーンでスタート。戸塚は、村上の固い守りを崩せず、最大13点差まで開くが、残り16秒。戸塚No7神田のゴール下のバスケットカウント、フリースロー1本を決め、10点差として第3ピリオド終了。

第4Qは、戸塚はオールコートマンツーマンに変更し、流れを掴む。戸塚No7神田のスティールからのカットイン、No4川戸のミドルシュート、No5阪本のロングシュートで一気に6点を詰める。村上は、落ち着いたパス回しで戸塚の激しいディフェンスに対抗。終始、村上が得点をリードし、39対33で村上イーグレッツBoy'sが勝利を収める。

文責：大会本部審判 二田賢太郎



男子 優勝チーム  
村上イーグレッツBoy's (千葉県)



男子 準優勝チーム  
戸塚ミニバスケットボールクラブ (神奈川県)

## ■男子 第3位決定戦

八幡ドリーム (茨城県)	29	$\left\{ \begin{array}{l} 15 - 18 \\ 14 - 18 \end{array} \right.$	36	小山Spirit's (栃木県)
-----------------	----	---	----	---------------------

## 【戦評】

第1Qは、両チームともマンツーマンでのスタート。小山はNo7石川の角度のないところからの技ありシュートなどでリードするも、一方、八幡は大型センターNo4保坂のパワープレーでの連続得点などで応戦する。両者一歩もゆずらず、第1ピリオドは7対7の同点。

第2Qは、小山はNo9柴田、No.6近藤のミドルシュート、No.4鈴木のドライブシュート、技ありのギャロップシュートなどで得点するが、八幡はエースNo.5西尾のドライブシュート、ミドルシュートで応戦。八幡はこのクォーター、すべての特典をNo.5西尾がたたき出すが、小山のシュートが勝り、前半を終わって18対15、小山3点のリードで折り返す。

第3Qは、八幡、小山共にNo4, No5を中心にゲームを組み立て攻撃し、小山は小さな大エースNo4鈴木の連続ミドルシュートが決まり、つき放しにかかるが、八幡も負けじとNo5の1対1を中心に攻める。しかし厳しいマークに合い、なかなかシュートが決まらず、苦しい展開。それでも3Q終了間際、No5のジャンプシュートが入り、28対19で終了。

第4Qに入り、小山はNo.6がフリースローを確実に2本沈め、つき放しにかかるが、一方、八幡もNo.4, No.5のジャンプシュートが立て続けに決まり、追い上げムードになる。

それでも小山はリードしている余裕から落ち着いてパスを回り、No.4の連続シュートでリードを保つ。

八幡もたまたまタイムアウトをとり、プレスに変更して、No.5の連続シュートで追いすがったが、最後まで落ち着いてゲームコントロールした。小山が一度もリードを許すことなくゲーム終了。3位を死守した。両チームとも個人技術が卓越していて、非常に見応えのあるゲームであった。両チームの検討に対し、大きな拍手を贈りたい。



男子 第3位チーム  
小山Spirit's (栃木県)



## ■女子 優勝決定戦

猿橋 (山梨県)	39	}	29	かすみがうら南・Jラビッツ (茨城県)
				22 - 17

## 【戦評】

両チーム共、試合開始から激しいDFを仕掛け、ルーズボールの奪い合いになる。先取点は、猿橋No.8奥脇のジャンプシュート。

それをきっかけに猿橋No.6安藤が速攻からバスケットカウント、ジャンプシュートを立て続けに決め、序盤は猿橋が流れを掴む。

対する白・かすみがうらは、2-3ゾーンを展開し、猿橋のシュートチャンスをつぶすようにDFをし、パスを回しながら点を重ねていく。残り1分に、かすみがうらNo.4柴沼、No.8岡本のジャンプシュートが決まり、12対6で第1Qを終える。

第2Qは、開始直後から猿橋がオールコートマンツーマンでプレッシャーをかけ、点数を伸ばしていく。しかし、残り4分30秒で猿橋のチームFが4つになる。しかし、白はフリースローのチャンスを生かすことができないため、7番上野がカットイン、速攻から連続得点をあげ、17対12で第2Q終了。

第3Qは、両チーム共変わらずゾーンDF対マンツーマンDFで開始する。かすみがうらNo.7上野からNo.8岡本に、ゴール下からの合わせからのシュートなどパスを回しながら攻撃を展開していく。猿橋もDFを頑張り、30秒を取るなど、DFから流れを掴もうとする。しかし、かすみがうらNo.6山口のロングシュートも決まり、21対23で第3Qを終える。

第4Qは、猿橋No.6安藤がジャンプシュートを決め、リードを広げる。対するかすみがうらもカットインを仕掛けながらシュートチャンスを作る。一進一退の攻防が続いたが、猿橋No.13須藤からNo.8奥脇のシュートなどでリードを広げ、残り1分で25-35で猿橋がリードを守る。かすみがうらNo.4柴沼のバスケットカウントや5番飯塚のゴール下のシュートもあったが、最後は29対39で猿橋の勝利。



女子 優勝チーム  
猿橋ミニバスケットボール(山梨県)



女子 準優勝チーム  
かすみがうら南・Jラビッツ(茨城県)

## ■女子 第3位定戦

若松 (神奈川)	44	}	48	習志野台第一 (千葉県)
	22 - 23 22 - 25			

## 【戦評】

神奈川県代表の若松、千葉県代表の習台一の対戦。1Qは互いにオールコートからマンツーマンディフェンスをし、プレッシャーをかける。若松は、No.7、No.8の高さを生かしたポストプレイ、リバウンドシュートで得点をかせぐ。

対する習志野台一は、No.4のドライブ、No.10のロングシュートで応戦する。第1Qが終わり、10対11で習志野台第一の1点リードとなる。

第2Qは、若松のNo.4のポストプレイを中心にゲームを組み立てる。習志野台第一は得点源のNo.6を中心にNo.8のロングシュートで対抗する。お互いに一進一退の攻防を繰り返す。残り2秒で習志野台第一のNo.6のハイポストからのパスがゴール下のNo.13に通り、ブザービーターでシュートを決め、習志野台第一が一点リードで前半を折り返す。

第3Qは、若松は高さを生かし、1-3-1のハーフコートゾーンディフェンスに切り替える。しかし習志野台第一は、パスを回してゴール下、ミドルシュートを決めていく。堅い守備からの速攻も決まり出し、若松を42対26と突き放す。

第4Qは、若松はオールコートゾーンプレスで早いテンポのバスケットに切り替える。習志野台第一も全員でボールを運び、ドライブやジャンプシュートを決めていくが若松のペースになっていく。若松No.4のゴール下のシュートが止まらず、得点を稼いでいく。しかし、若松の猛追及ばず、48対44で習志野台第一が勝利を収めた。両チームとも、ねばり強いバスケットを展開し、見応えのあるゲームであった。



女子 第3位チーム  
習志野台第一 (千葉県)

■最優秀選手



【男子の部】

村上イーグレッツboy`s (千葉県)  
(背番号5番) 前原大輝 (まえはらたいき)



【女子の部】

猿橋ミニバスケットボールスポーツ少年団 (山梨県)  
(背番号6番) 安藤未以菜 (あんどうみいな)